

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、
ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

DIGITAL

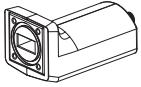
CSコンバーター

CL101(局部発振周波数10.678GHz)

CL201(局部発振周波数11.2GHz)

CL301(局部発振周波数11.3GHz)

梱包内容



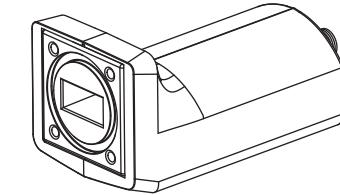
CSコンバーター … 1台



Oリング … 1個



C15形F形接栓、
リング付 … 1個



防水キャップ
… 1個



CSコンバーター
固定ネジ(M4)…4本



取扱説明書
… 1部

安全上のご注意



警告

この内容を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- アンテナ工事およびテレビ受信関連工事には技術と経験が必要ですので、お買上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。



- 不安定な場所、高所など足場の悪い場所で設置工事をしないでください。落ちたり、すべったりして、けがの原因となります。



- この製品の部品や工具類を高い所から落とさないでください。けがの原因となります。



- 風の強い日や雨・雪・雷などの天候が悪いときや暗い所では、危険ですから設置工事や点検をしないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。



- この製品は表示された電源以外で使用しないでください。火災や感電の原因となります。



- この製品に接続する同軸ケーブルには電流が流れますので、途中には通電形機器以外を挿入しないでください。回路やケーブルがショートして、火災や感電の原因となります。もし、通電形機器を挿入する場合は、通電端子をよく確かめお使いください。



- この製品に接続する同軸ケーブルには、電流が流れますので、同軸ケーブルの接続などで、心線と編組がショートしないようにしてください。火災や感電の原因となります。



- 組み立てや取付けのネジやボルトは、締付け力（トルク）に指定がある場合はその力（トルク）で締付け、堅固に固定してください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



- 雷が鳴り出したら、この製品やアンテナには触れないでください。感電の原因となります。



！ 注意

この内容を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

台風の後や積雪の後などは、アンテナや取付装置に緩みや異常が生じることがあります。そのままにすると破損したりして、けがの原因となることがあります。点検は、お買上げの販売店もしくは工事店にご依頼ください。



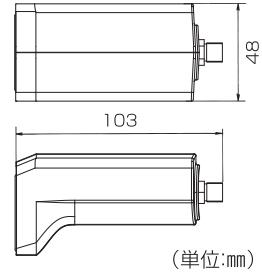
規格特性

CSコンバーター		
品 型 番	CL 101	CL 201
入 力 周 波 数 (GHz)	12.2~12.75	12.25~12.75
局 部 発 振 周 波 数 (GHz)	10.678	11.2
出 力 周 波 数 (MHz)	1522~2072	1000~1550
出 力 イン ビ ーダン ス (Ω)	75(F形C15)	
利 得 (dB)	55(標準値)	
雑 音 指 数 (dB)	0.6(標準値)	
電 源 (V)	DC15(ケーブル重量) 消費電力2W以下	
質 量 (kg)	0.15	

※CSコンバーターの電源電圧は、DC13.2~16.5Vで正常に動作します。

仕様は改良により、予告なく変更させていただくことがありますのでご了承ください。

外形寸法図



保証書

●無料修理規定

- 本保証書は、お買上げから下記保証期間内に故障した場合、無料修理規定により、当社が責任をもって無料修理を行なうことをお約束するものです。(消耗部品は除く)したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な場合は、お買い求めの販売店、当社営業所またはカスタマーセンターにお問い合わせください。なお、商品を直接当社へ送付した場合の送料などはお客様のご負担とさせていただきます。
また、保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店、当社営業所またはカスタマーセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- 保証期間中、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い求めの販売店を通じて無料修理いたしますのでお申しつけください。
- 次のような場合には保証期間内にも有料修理となります。
 - ①ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ②お買上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - ③火災、地震、噴火、洪水、津波などの水害、落雷、その他の天変地異、戦争、暴動による破壊行為、公害、壩害、ガス害、ねずみや昆虫、鳥など動物の行為による損傷、指定以外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障および損傷。
 - ④塗装の色あせなどの経年劣化や、使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の現象。
 - ⑤用途以外(例えば車両、船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
 - ⑥本保証書を提示・添付されていない場合。
 - ⑦本保証書にお買上げ年月日、お客様名、お買い求めの販売店の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
- 製品対価以上の保証はいたしません。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This Warranty is valid only in Japan.)
- 期間中の転居、贈答品、その他の理由によりお買い求めの販売店に修理が依頼できない場合には、当社カスタマーセンターまたは当社営業所にご相談ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

型番

CL101 / CL201 / CL301

お買上年月日

お買上日から

年　月　日

1年間

ご住所・ご店名

ご販売店

お名前

お客様

ふりがな

ご住所

□□□-□□□□

電話()

様

※本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管ください。

カスタマーセンター 0120-941-542 携帯電話・PHS・一部のIP電話で左記番号がご利用になれない場合 03-4530-8079

お昼時間も土・日・祝日もご利用ください!

(受付時間 9:30~17:00 夏季・年末年始休暇は除く)

DXアンテナ株式会社

ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/> (1901)

お取扱いの前に

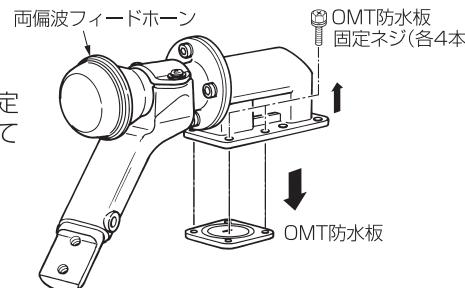
- 取付作業はこの取扱説明書をよくお読みのうえ行ってください。
- 取付けに用いる以外のネジやナットを回したりはずしたりしないでください。
- 締付や取付けは確実に行い、安全性と安定性に十分注意してください。

- 電源の供給は、すべての同軸ケーブルが完全に接続されていることを確認した後行なってください。

CSコンバーターの取付方法

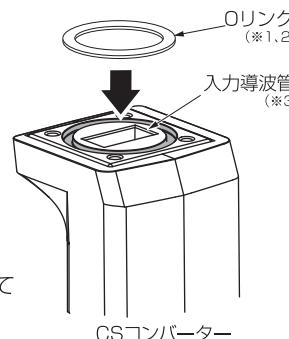
1 両偏波フィードホーンからOMT防水板を取り外す

両偏波フィードホーン(別売品)のOMT防水板固定ネジ(各4本)をゆるめ、OMT防水板を取りはずしてください。



2 CSコンバーターにOリングを取り付ける

付属のOリングをCSコンバーターのOリング溝に確実にはめこんでください。

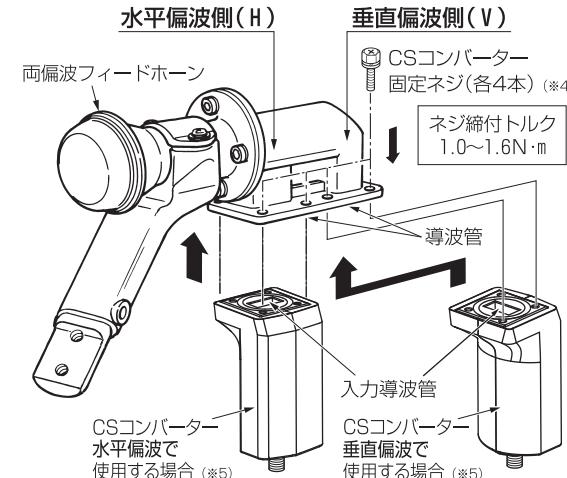


ご注意

- Oリングがねじれたり、Oリング溝に正確に入っていないと、防水不良で故障の原因になります。
- Oリングに付いているシリコングリスはふき取らずにご使用ください。
- CSコンバーターの入力導波管の内部をさわらないよう注意してください。また、保護シールは貼ったままで取付けできます。

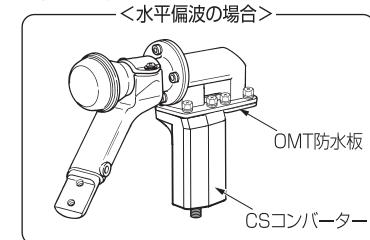
3 両偏波フィードホーンにCSコンバーターを取付ける

CSコンバーターと両偏波フィードホーン(別売品)の導波管の向きを必ず合わせて付属のCSコンバーター固定ネジ(各4本)でCSコンバーターを締付け固定してください。

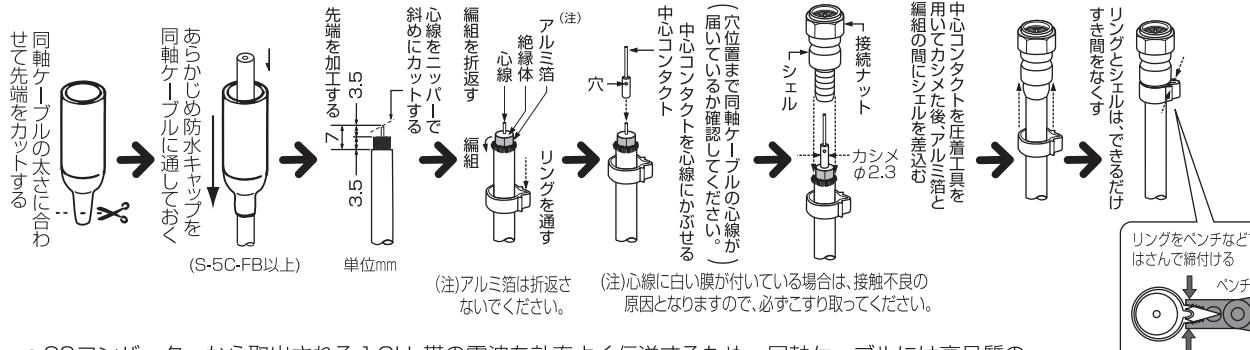


※4 CSコンバーター固定ネジ(各4本)の取付けは、はじめに対角のネジ2本を仮止めしてから、残り2本を取付けて指定のトルクでしっかりと固定してください。

※5 いずれか一方の偏波のみでも使用できますが、使用しない偏波の導波管は、OMT防水板を取付けてください。



接栓への同軸ケーブルのつなぎかた



- CSコンバーターから取出される1GHz帯の電波を効率よく伝送するため、同軸ケーブルには高品質のS-5C-FB以上のケーブルのご使用をおすすめします。
- 70C相当の同軸ケーブルをご使用になる場合、別売の防水形F形接栓をご使用ください。
- 接栓は同軸ケーブルに適したサイズのものをご使用ください。
- 同軸ケーブルの先端処理をする場合、心線、編組に傷をつけないでください。断線の原因になります。
- 編組と心線が接触しないようにしてください。テレビが見えなくなるだけでなく、電源部がショートして火災や感電の原因となります。
- 接栓を取付けた同軸ケーブルの心線は、曲がっていないかを確認し、曲げないように接続してください。

出力端子への接栓の接続

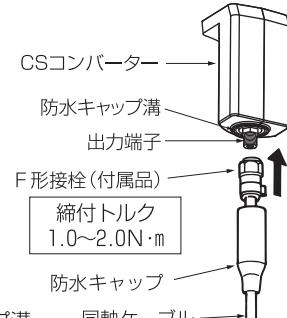
CSコンバーターの出力端子に同軸ケーブルをつないだ接栓を接続し、レンチなどでしっかりと締付けてください。

同軸ケーブルに通しておいた防水キャップをCSコンバーターの防水キャップ溝に差込んでください。

ご注意

防水キャップ(付属品)を使用する場合

- 防水キャップは、CSコンバーターの防水キャップ溝の奥まで確実に差込んでください。内部に雨水など入ると、故障の原因になります。
- CSコンバーターや防水キャップにビニールテープを巻かないでください。雨水がたまって故障の原因になります。



防水形F形接栓(別売品)をご使用する場合

自己融着テープ(別売品)を巻いてから、ビニールテープ(市販品)を巻いてください。